



Press Release

2024年3月22日
北海道電力株式会社

泊発電所における新たな防潮堤の設置工事開始について

当社は、泊発電所の津波対策として新たな防潮堤の設置工事を2024年3月28日より開始することを決定しましたので、お知らせします。

当社は、これまで防潮堤設置に関する検討を進め、2024年2月の原子力規制委員会による新規制基準適合性に係る審査会合において、防潮堤の設計方針・構造成立性評価結果について説明し基本構造を確定しました。新たな防潮堤は、高さを海拔19.0mとし、地中の強固な岩盤に直接支持させる安全性の高い「岩着支持構造」を採用しています。

引き続き、泊発電所の安全確保に万全を期すことで、皆さまに信頼していただける発電所を目指してまいります。

地域の皆さまおよび関係各所のご理解とご協力をいただきながら、安全を第一に設置工事を進めてまいります。

以上

【添付資料】

泊発電所 新たな防潮堤設置工事の概要

(本プレスリリースに関するお問い合わせ)
北海道電力(株)広報部広報企画グループ
TEL: 011-251-4076 (直通)

【添付資料】

泊発電所 新たな防潮堤設置工事の概要

【工事の開始時期】 2024年3月28日

【工事の完了時期】 未定

(現状考え得る工程短縮方策を織り込み、工事着工後3年程度での完成を目標とする。さらに少しでも早い防潮堤完成を目指して取り組んでいく。)

【構造】 コンクリートおよびセメント改良土による岩着支持構造

【高さ】 海拔19.0m

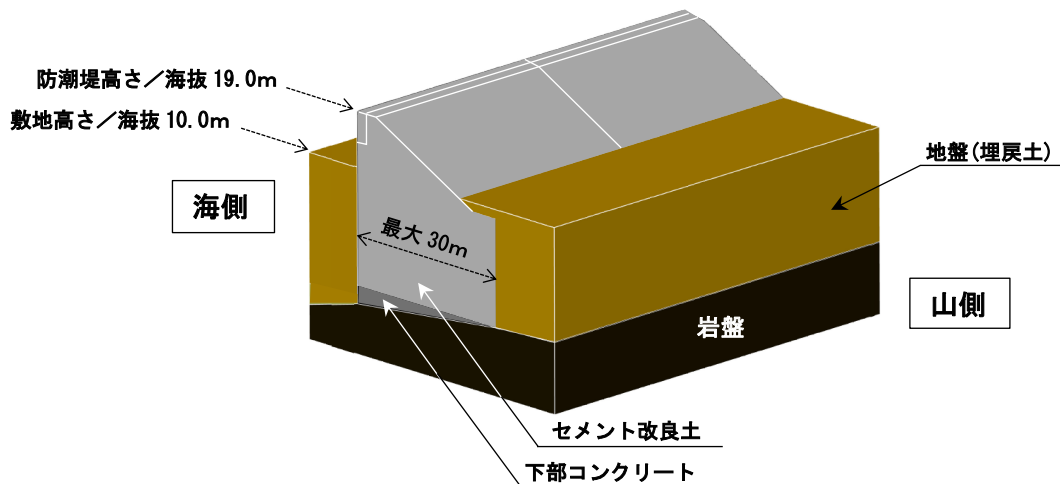
【延長】 約1,200m

【幅】 最大30m



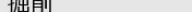
【工事費】 約1,800億円

(準備工事：約700億円，設置工事：約1,100億円)

新たな防潮堤の設置イメージと構造



防潮堤関連概略スケジュール

防潮堤関連工事	2022年度	2023年度	2024年度以降～
準備工事	土砂運搬/セメント改良土製造設備の設置など  ▲11月		
設置工事			土留め  掘削  コンクリート・セメント改良土打設 